

基本政策Ⅵ

市民と共に創る 持続可能な まちづくり (都市運営)

- シティプロモーション 131
- 市民参画 133
- 行財政運営 135
- 広域連携 138

VI-① シティプロモーション

ビジョン

イメージアップ及び知名度向上によるにぎわいのあるまちづくり

● 現状と課題 ●

- 全国的にみて、本市の認知度は高いとは言えず、訪問先や移住先として選ばれにくい現状にあります。関係人口の拡大や移住・定住につなげるためには、本市の地域資源や魅力を積極的・継続的にPRしていく必要があります。
- 本市で盛んに行われている「野球」を産業資本*としたスポーツツーリズムを実施することで、交流人口の拡大や関係人口の創出拡大に取り組んでいます。野球による交流人口の拡大・関係人口の創出拡大に伴い、現状の球場数では事業実施が困難な状況となりつつあるため、野球を資本としたスポーツツーリズムの取組を拡充し、交流人口・関係人口を増やしていくためには、その受け皿となる既存の野球場を良好な状態で整備しておく必要があります。

基本的な方向性

本市は四国最東端に位置し、室戸阿南海岸国定公園等の自然に恵まれ、若杉山遺跡や阿波水軍などの由緒ある史跡と四国遍路のお接待文化が息づいており、また、LEDの世界的シェアを誇る地場企業があるなど、豊かな自然と文化、産業が鮮やかに調和したまちです。

こうした、本市の魅力为全国に向けて発信し、認知度を高める取組を推進します。

併せて、「野球のまち阿南」として、官民が一体となり野球というスポーツを産業資本と位置付けた取組も推進します。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 関係人口の創出・移住につなげる情報発信の推進

■ 主要な施策

- ▶ SNS等を活用した継続的な阿南の魅力の発信
- ▶ 移住相談会等による情報発信の強化

■ 成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
SNS等による情報発信を通じて移住相談につながった件数	件	108	150	170

基本目標 2 市外での本市の知名度アップと誘客の推進

■ 主要な施策

- ▶ 観光プロモーションの強化
- ▶ イメージアップキャラクター「あななん」を活用した観光PRの推進
- ▶ 特産品のPR(再掲)
- ▶ 民間等と連携した本市の魅力発信

■ 成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
市外での物販及び観光PR日数	日	20	25	25
市外でのあななん出演日数	日	5	10	10
YouTube阿南市公式チャンネル登録者数	人	300	700	1,500

基本目標 3 「野球のまち阿南」としてのまちづくりの推進

■ 主要な施策

- ▶ 官民一体で行う「野球のまち阿南」のPR

■ 成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
野球による交流イベントへの参加延べ人数	人	700	1,000	1,000

関連するSDGs



VI-2 市民参画

ビジョン

ふるさとの未来を共に創る市民協働のまちづくり

● 現状と課題 ●

- 市民が市政運営に参加する機会を確保するため、令和2年度から市民の生の声を聴く「出前市長」を開催し、将来のまちづくりなどについて市民との対話を行っています。
- 持続可能なまちづくりを進めていくには、市民一人ひとりが地域の課題を「自分ごと」として捉え、将来のまちづくりを市民と行政が共に考え行動していくことが重要です。
- 高齢者福祉の分野では、市内14か所に協議会を設置し、多様な主体がそれぞれの地域において「介護予防・生活支援サービス」等を担うサービス提供体制の構築を図っていますが、少子高齢化及び人口減少の影響により、新たな資源・サービスの担い手確保が課題となっています。

基本的な方向性

市民参画による政策形成を推進するため、市民と行政が直接意見交換ができる場として、「出前市長」を推進します。また、各地域において福祉等の専門職と地域住民、地域で活動する団体等が自分たちの住むまちづくりについて意見交換する場である「協議会」を設置・運営し、地域の特性に応じたきめ細かな地域資源及びサービス等の開発を行います。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 市民参加による市政の推進

■ 主要な施策

- ▶ 「出前市長」の推進
- ▶ 外部からの視点を取り入れた事務・事業の見直し

■ 成果指標

指標名	単位	目標値		
		現状値 2019年度	2024年度	2028年度
「出前市長」の開催回数	回	—	12	12

基本目標 2 市民との協働による地域包括ケアシステムの深化・推進

■ 主要な施策

- ▶ 「協議会」を通じた新たな資源及びサービスの開発

■ 成果指標

指標名	単位	目標値		
		現状値 2019年度	2024年度	2028年度
市民との協働による新たな資源及びサービスの開発	件	2	6	8

関連する個別計画

- 第3期阿南市地域福祉計画
- 阿南市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

関連するSDGs



阿南の未来「自分ごと」会議（市民による事業評価会議の様子）



「出前市長」の様子

VI-③ 行財政運営

ビジョン

将来にわたり持続可能な行財政運営を進めるまちづくり

● 現状と課題 ●

- 社会全体のデジタル化が急速に進む中で、行政運営において効率的・効果的なデジタル技術の活用が求められています。また、南海トラフ巨大地震など大規模災害が懸念される現状を踏まえ、災害時に対応した情報システムの検討も課題となります。
- 今後、少子高齢化によって生産年齢人口が減少することから、市税*収入も減少することが予測される中で、市税を安定的に確保していくことが重要となります。また、「幼稚園と保育所の認定こども園への移行」といった様々な取組によって、財政の効率化を図ります。
- 持続可能な行財政運営の実現のため、事業のあり方の最適化や「選択と集中」を進め、限りある資源を効果的に投入し、抜本的な行財政改革を進めることが課題となります。

基本的な方向性

社会保障関連経費の増加や、公共施設の老朽化対策及び懸念される大規模災害への対策により、財政状況は厳しさを増していくものと想定されます。そのような状況の中でも、経常的経費を抑制して限られた財源の有効活用に努めます。また、財政の健全性の維持と将来への必要な投資を両立し、持続可能な財政運営を行い、適正で確実な自主財源の確保にも努めます。

国・県等の自治体のデジタル化に関する取組方針を踏まえ、市民ニーズに合った行政サービスの向上や更なる事務の効率化に努めます。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 経営的視点を取り入れた行財政改革の推進

■ 主要な施策

- ▶ 効率的な行政を推進するための体制強化
- ▶ 働き方改革の推進
- ▶ 民間活力の導入による生産性及び市民満足度の向上
- ▶ 人口減少問題対策の推進
- ▶ 外部からの視点を取り入れた事務・事業の見直し（再掲）

■ 成果指標

指標名	単位	現状値		
		2019年度	2024年度	2028年度
市民の自治体経営に対する満足度	%	57.8	60.0	65.0
指定管理者*導入施設数	施設	5	8	10
「第2期阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における基本目標の達成率	%	—	100.0	—

基本目標 2 健全で持続可能な行財政運営の推進

■ 主要な施策

- ▶ 人件費や市単独事業*の見直しなどによる経常的経費の縮減
- ▶ 特別会計*の自立性の促進
- ▶ 補助金等の整理合理化
- ▶ 公共施設等の適正規模・最適配置の推進

■ 成果指標

指標名	単位	現状値		
		2019年度	2024年度	2028年度
経常収支比率（会計年度任用職員分は除く）	%	91.6	90.0	90.0

基本目標 3 デジタル社会*の実現に向けた改革

■ 主要な施策

- ▶ 情報システムの標準化・共通化
- ▶ セキュリティ対策の向上
- ▶ マイナンバーカードの普及促進
- ▶ 第5世代移動通信システム（5G）の利活用の研究
- ▶ 行政手続のデジタル化・オンライン化
- ▶ IT人材の確保と育成
- ▶ 人工知能（AI）など先端技術の利活用

■ 成果指標

指標名	単位	現状値		
		2019年度	2024年度	2028年度
行政手続のオンライン化	件	19	36	46
マイナンバーカードの人口に対する交付枚数率	%	13.0	100.0	100.0

基本目標 4 市税等の自主財源の安定的な確保

■ 主要な施策

- ▶ 確実な租税債権の確保及び管理
- ▶ 公共施設ネーミングライツ制度*の導入
- ▶ 介護保険事業の適正な運営

■ 成果指標

指標名	単位	目標値		
		現状値 2019年度	2024年度	2028年度
市税(現年度課税分及び滞納繰越分)の収納率	%	95.8	96.8	97.0

基本目標 5 オープン市政等の推進

■ 主要な施策

- ▶ オープンデータ*の推進
- ▶ SNS等情報発信ツールの市民周知と利用促進

■ 成果指標

指標名	単位	目標値		
		現状値 2019年度	2024年度	2028年度
オープンデータの件数	件	4	10	15
阿南市公式LINE*の登録者数	人	0	6,000	8,000

関連する個別計画

- 阿南市公共施設等総合管理計画
- 阿南市行政情報化基本計画
- 阿南市業務継続計画
- 阿南市中期財政計画
- 阿南市行財政集中改革プラン
- 阿南市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

関連するSDGs



VI-4 広域連携

ビジョン

近隣自治体との連携による活力あふれたまちづくり

● 現状と課題 ●

- 県南1市4町において平成17年に約11万4千人であった圏域人口は、平成27年10月時点では約10万2千人であり、10年間で約1万2千が減少しており、人口減少に歯止めがかかっていない状況です。
- 現在、具体的な連携の枠組みとしては、本市を中心市とした県南1市4町による「南阿波定住自立圏*」を形成し、公共施設の相互利用や消費生活等の相談業務を行っているほか、観光振興などの取組を展開しており、引き続き広域的な視点に立った連携事業の継続が求められています。
- 介護・医療の分野においても、本市及び那賀町が一部事務組合「老人ホーム福寿荘組合」を構成し、養護老人ホームを運営するなどして、広域連携を図る取組を行っています。今後は、阿南医療センターの開院を契機に、同センターを中心とした南部医療圏における在宅医療・介護連携の推進が求められます。
- 羽ノ浦地区、那賀川地区及び小松島市の農地の浸水被害を防止するため、阿南市と小松島市で一部事務組合「那賀川北岸地域湛水防除施設組合」を設置しています。近年は、異常気象による豪雨が多発しており、引き続き連携を図りながら、適切な施設の管理が必要となっています。

基本的な方向性

県南の中心都市として、近隣自治体との連携を強化し、効果的・効率的な政策展開を始め、圏域全体の持続的発展や行政課題の解決につながる広域連携の充実に努めます。地域包括ケアシステムの構築に欠かすことのできない資源及びサービスを提供します。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 定住自立圏構想の推進による南阿波定住自立圏域の活性化

■ 主要な施策

- ▶ 定住自立圏共生ビジョン取組事業の推進

■ 成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
県南1市4町の圏域人口（4月1日現在の推計人口）	人	96,890	91,000	88,000

基本目標 2 広域における地域包括ケアシステムの構築

■ 主要な施策

- ▶ 南部医療圏における在宅医療・介護連携の推進
- ▶ 一部事務組合による共同事業の推進
(老人ホーム福寿荘)

■ 成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
阿南医療センターにおける医療ニーズの高い患者の在宅復帰率	%	94.6	95.0	96.0

関連する個別計画

- 南阿波定住自立圏共生ビジョン
- 第3期阿南市地域福祉計画
- 阿南市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

関連するSDGs



阿南市役所